



第7回
福智町
水と灯火の夕べ
福智の夜に夢の華咲くうるわしの水辺

打ち上げ花火 800発 面火 繚乱

日時 8月25日 土 19時～

会場 彦山川・中元寺川合流点河川敷

問 福智町役場 総務課庶務係 ☎ 0947-22-0555

主催 福智町・水と灯火の夕べ実行委員会 共催 福智町社会福祉協議会



今年も8月がやってきた。我が国が、世界で唯一の被爆国となった悲惨な歴史が刻まれた月

であり、わたし達日本人にとって、深い悲しみを共有すると同時に、平和への思いを駆り立てられる時でもある。▼67年という時間が経過した現在でさえ、被爆の苦しみは続いている。いかに戦争の手段として用いたとは言え、想像を絶する程の犠牲を強いられた広島・長崎の過去を振り返れば、原爆に対する拒絶反応を、どなたもお持ちになるのではないだろうか。今、国連を中心に、核兵器削減に向けての活動が活発に展開されているが、更にその輪を広げ、新たな被爆国は断固としてつくらせない——▼そんな環境の創出こそ、現代に生きるわたした達の最低限の責務にしなければならぬと思っっている。しかし、世界の現実を見れば、核兵器削減・廃絶への道と逆行する動きをしている国家もあるようだ。核による不安や脅威から解放される日を実現するためには、地球上の英知と心を結集することが、何としても必要である。一人ひとりの小さな積み重ねが、やがて大きな結果を生み出す——それを信じて、ともに実行の人になりたいものだ。▼ところで、例年7月に実施されている「原水禁・平和行進」が先月15日に行われた。田川市から直方市までの途中、福智町役場に立ち寄り、しばしの休憩をとったが、大変厳しい暑さの中での行進ということで、短時間ではあっても、一服の清涼剤となったようである。目的地への無事なる到着を願いながら、見送りをさせていただいた。

浦田 弘二